

巾着田と高麗の里ウォーク

かつては高麗川の蛇行を利用して稲を作っていた巾着田の季節の花を楽しみながら、高麗王伝説の残る渡来人の里に歴史をたどるコース

【コース合計 2時間30分】



- ① 西武線高麗駅・・・駅前広場の真っ赤な柱は天下大將軍と地下女將軍の安全を願うお守り
- ② 巾着田・・・今は休耕田になっている巾着田は、彼岸花の他、春は菜の花やレンゲ、秋は蕎麦の花やコスモスが咲き乱れます
- ③ 高麗郷民族資料館・・・昔懐かしい木造の建物で、高麗郷の生活を支えた農具や家具が展示されている
- ④ 聖天院・・・山門は瓦葺の総檜造りで、本堂共に江戸時代の建物で、高麗人の菩提寺で高句麗族の王高麗王若光の墓がある
- ⑤ 高麗神社・・・高麗王若光の死後王の遺徳を忍んで創設された神社で、出世開運の神様
- ⑥ 高麗家住宅・・・高麗神社の宮司の居住で、約300年前に建てられたといわれ、庭の樹齢400年のしだれ桜がすばらしい
- ⑦ JR高麗川駅

